

SUENAGA Group CM Making



SUENAGAグループの
新TVCM
「ここからはじまった」篇、
俳優 鈴鹿央士さんの
撮影現場に今回も
お邪魔しました。

SUENAGA Group
ブランドムービー



メイキング動画



**SUENAGA Group新CMは、地元岡山の学校で鈴鹿央士さんのサプライズ登場が！
高校生の大喜び、鈴鹿さんの飾らない言葉が印象的でした。**

今回の新CMのタイトルは「ここからはじまった」篇。撮影はなんと、地元岡山を舞台にしたものでした。鈴鹿さんが岡山でのTVCM撮影をするのは、俳優としてのキャリアをスタートしてから初めてのことだそうです。最高気温が35度を超える猛暑の中、鈴鹿さんは爽やかな笑顔で現場に登場されました。

動画は気持ちの良い丘のシーンで「僕の人生の一番大きな挑戦は、俳優を目指すって決めたこと」という自身の挑戦について語るところからはじまります。新幹線を見つけ、上京の時のことを照れながら思い出したり、牛窓の港を歩きながら語るシーンなど見どころがいっぱいです。そして何といっても必見は、地元岡山の高校訪問。生徒たちは鈴鹿さんが来ることを事前に

知らされていません。鈴鹿さんが教室に入った時の高校生たちの大喜びといったら！そして「誰かのために頑張るってすごく大きな原動力になる」という鈴鹿さんの飾らない言葉に、目をキラキラさせながらうれしそうに聞き入るシーンでは、観ているこちらがなんだかうれしくなるものでした。

ぜひ、120秒の動画もメイキングも観て欲しいのですがJaNa編集部が驚いたのは、映像に流れる岡山の風景です。誰でも知っている名所ではないのですが、どこか見たことのある懐かしい景色が描かれています。よくこんな場所を見つけたな～と感心しました。「ここはどこだろう？」そんな風にこの動画を観てみるのも楽しいと思います。ぜひご覧ください！

Image Model イメージモデル

すずか おうじ
俳優・モデル 鈴鹿央士さん
2000年1月11日生まれ。
岡山県出身。O型。178cm。

地元岡山でスカウトを受け、フォスターに所属。集英社「MEN'S NON-NO」専属モデル。映画デビュー作「蜂蜜と速雷」(2019年)では、第41回ヨコハマ映画祭、最優秀新人賞、第93回キネマ旬報ベスト・テン 新人男優賞、第43回日本アカデミー賞新人俳優賞など数多くの賞を受賞。2019年NHK連続テレビ小説「なつぞら」、2021年TBS「ドラゴン桜」、2022年テレビ朝日「六本木クラス」、フジテレビ「silent」に出演。2023年TBS「スイートモラトリウム」、TBS「18/40」、テレビ朝日「ゆりあ先生の赤い糸」に出演。2024年1月期テレビ東京「闇バイト家族」、映画「PLAY!〜勝つとか負けるとかは、どーでもよくて〜」にて主演を務めた。



クリエイティブディレクター
POPS 田中 淳一さん

今回は「挑戦って、誰かの元気になる。」というキャッチフレーズを掲げ、鈴鹿さん自身が岡山でスカウトされ、俳優を目指し挑戦していく話を岡山の風景の中で話してもらいました。サプライズで訪れた高校では柔和ながらも熱い想いを伝える鈴鹿さん。その鈴鹿さんの言葉をキラキラした眼差しで受け止めていた高校生たちの表情は忘れられない光景です。



株式会社POPS

Creativity for Local, Social, Globalを掲げPOPS設立。全国の自治体や地域企業のプロモーションやブランディングを手掛ける。国内外受賞歴多数。著書に「地域の課題を解決するクリエイティブディレクション術」。

サイトは
コチラから



監督
GEEK PICTURES 住出 健一さん

久しぶりに地元岡山へ戻ってきた鈴鹿さんに密着ドキュメントタッチの撮影をして素の鈴鹿さんを見せていただきました。おっとりしていて計画的な方かと思っていたら、実は樂觀的な人なんだとわかりました。撮影で良いお話を多くしてもらえたので、どれを使おうかと編集が大変でした…とても楽しかったです！



プロデューサー
GEEK PICTURES 小形 翔さん

実際に稼働している高校で、ドッキリのような形で撮影にチャレンジさせていただきました。生徒たちに勤務かれないように準備を進めていくことは、いつものCM制作の現場ともまた違い、とてもやりがいのある仕事でした。生徒たちのリアルな反応が切り取られておりますので、ぜひご覧になっていただけますと幸いです！



GEEK PICTURES INC.

2007年設立。企業のテレビCMを中心に、デジタル動画の制作、映画・テレビ番組の制作、クリエイターのマネージメント業務、CG事業、アニメーション事業、イベント・セールスプロモーションの企画制作を行う。

サイトは
コチラから



スチール撮影
カメラマン 桑島 智輝さん

鈴鹿さんとは、二度目の撮影で、今回は灼熱の岡山の丘で何パターンか撮影しました。暑さとまぶしさの中、爽やかな表情で撮影にのぞまれていて、プロフェッショナルの仕事を見せていただきました。皆さんはどの鈴鹿さんがお好きですか？僕は森の写真が気に入っています！



桑島 智輝

1978年岡山県岡山市生まれ。2002年にカメラマン鎌田拳太郎氏に師事。2004年に独立、雑誌やタレント写真集、広告で活動している。

Instagramは
コチラから



[Instagram]
@qwajima



SUENAGAグループCM制作に携わった人達からのメッセージ